

平成22年度 宗像市立小・中学校

## 全体研修会・教育講演会 実施要項

- 1 目的 平成22年度宗像市の小中一貫教育基本方針に基づく調査研究校の取組報告と今後の推進に向けた協議及び講演を通して、地域・保護者への宗像市小中一貫教育の取組の周知と小中学校教職員の教育公務員としての使命感の向上を図る。
- 2 主催 宗像市学校教育研究協議会 宗像市人権・同和教育研究協議会
- 3 担当課 宗像市教育委員会（教育政策課）
- 4 期日 平成22年8月19日（木）
- 5 会場 宗像ユリックス ハーモニーホール  
所在地 宗像市久原400番地 電話 0940-37-1311
- 6 対象者 宗像市立小・中学校の教職員、保護者
- 7 日程及び内容

日 程	内 容
13:10	
13:30	受付
13:45	開会行事 <input type="radio"/> 挨拶 <input type="radio"/> 日程説明
	発表及びシンポジウム 「宗像市小中一貫教育調査研究校の取組と今後の展望」 シンポジスト 宗像市小中一貫教育調査研究校 <input type="radio"/> 宗像市立東郷小学校 教諭 廣渡 千恵（中央中校区） <input type="radio"/> 宗像市立河東小学校 教諭 早川 由洋（河東中学校区） <input type="radio"/> 宗像市立自由ヶ丘小学校 主幹教諭 高木 陽一郎（自由ヶ丘中校区） コーディネータ <input type="radio"/> 福岡教育大学 教授 寺岡 聖豪 先生
15:05	準備
15:15	講師紹介
15:20	講 演 「子どもの学力と体力の向上を目指して ～学校と家庭の役割～（仮題）」 講師 東海大学 体育学部 教授 小澤 治夫 先生
16:45	謝 辞
16:50	閉会行事 <input type="radio"/> 挨拶 <input type="radio"/> 諸連絡

---

プロフィール：

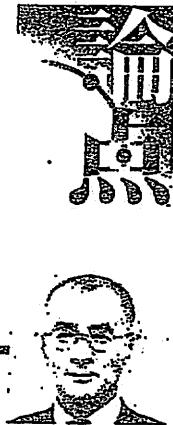
小澤治夫：○東海大学体育学部教授。

- 1975年、東京教育大学大学院体育学研究科修了。筑波大学附属駒場中・高等学校教諭（1978から2003年）等で勤務したのち2003年より北海道教育大学教授。2007年より現職。2010年より東海大学大学院体育学研究科長
- 専門は、保健体育科教育学・トレーニング科学・発育発達学・教師教育。  
医学博士。
- 初等・中等教育における保健体育の授業開発、子どもの体力・健康、ジュニア期スポーツライフ・マネージメントなどについて研究中。
- 日本発育発達学会理事、日本フィットネス協会理事、
- 文部科学省  
「子どもの体力向上プロジェクト（2005～2006）」研究代表。  
「子どもの生活リズム向上プロジェクト（2005～2006）」研究代表。  
「全国体力・運動能力・運動習慣等調査に関する検討委員会委員」など
- 第4回秩父宮スポーツ医科学奨励賞受賞  
東海大学2008年度ティーチングアワード受賞（優秀教員）

備考：

甘美男子の50m走りは、エントリの千葉し野立位の高知でなく。43秒の腰筋位あるたびの地域差で関心が集まる。メトニアは競輪、ストや公表の是非、地域別の順位など、報道に終始したが、体力低下の問題は直接・間接の要因があり難い。直感的因みに、体活動量の減少であつて、間接要因

子の力の体力低下が問題となつて久しいだ。学力低下に対する関心があまりにも高いいため、世間ではあまり論じられないのではないか。しかし、今年一月に文部科学省から公表された初の全国体力テストの都道府県ごとの結果が、波紋を広げつつある。



## 子どもの体力・学力低下

廿でも效应在難しきのみ。生活費の無化である。例え、朝食を食べていない子も、小学生で約一割、中学生で約二割、高校生では約三割であつて、食べてゐるところからみると、パン一枚あたり、おむね一割であつたといひた例も多う。いじした食費償へり、排便反射が起り、低体温

小沢 治夫（おざわ はるお） 東海大学体育学部教授。日本発育発達学会理事。医学博士。元中高保健教師。59歳。

これは日々の生活習慣の悪化、体育授業時間数の減少や質の変化があることは、われわれの調査結果からも明らかである。これらの要因の絡み合いで複雑で学校や家庭などで解決できない問題を越えていく。

体温状態に陥って体調がすぐれず、運動や学業に集中できない子供が多くなっている。

昨年8月に文科省が発表した「校基本調査」によれば、「保健室登校が増えた。心のケアが必要」と新聞

いため、保護者の車やスクールバスでの送り迎えが増え、多くの子たちの歩く移動が激減している。しかも、携帯電話やインターネットの普及、テレビ視聴時間の増加やテレビゲームなどによる、外遊びの機会が減り、体を動かすための多様な経験が不足している。これがした実験を受け、文部省は

# 生活習慣改善 大人の責任

「やる気」、「責任」、「問題」が、大人の責任である。文科省、教育委員会、教師、保護者、地域住民が「やる気」の責任を果たし、「力を任せせて」「やる気を元気にする生徒団體」、「やる取り組む」とが不可欠である。町や学校による子どもの元気な声があふれかえり、そんな時代にしたい。

「耳識耳聴が難いんだ」と「外遊  
び」を解き上へて生徒権を身に  
つけたひとの重要性を説いてい  
る。学校では米穀政論が配布され  
つゝあり、各地で様々な取り組み  
が展開される始めていた。しかし、  
生徒権はなかなか認識せなくな  
高まらない。学校によつては朝食  
の誤食率が4割程度のところもあ

—100— 読売新聞東京本社編集部  
kaisetsu@yomiuri.com

低体温と冬眠状態

日本の子供は、なぜ運動器病にならないのか。  
中々いたたん筋肉がついたりしない  
しまったのやしそうな。姿勢が  
しっかり食べこない子もいる  
ための体温は低く、冬眠中の  
クマのような状態になってしま  
います。今の子供たちが学校  
に行きたくないなどといったとき  
の原因の一いつ体温不良が推  
察されます。体温状態で体  
が起きてこないので、  
北海道教育大学の教授時代  
に、小中高校生9060人を

小沢 治夫 東海大学教授(発育発達学)

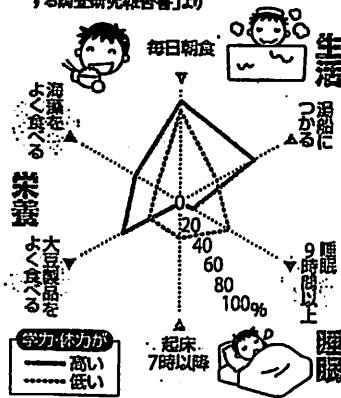
調べたが、中高生の72.2%が朝食を食べていないと感じた。朝食の品数が多いほど成績がよくなかった。

朝食をしないなり食べている、グルーパーと並べていても、アーチャーでは体力も全然違いますね。おひる・おひる 1940年

おひる・おひる 1940年  
新潟大付属中学校  
北越青霞大付属を経て  
東洋大付属中学校修業。新潟工業  
専門学校卒業。新潟工業研究  
院。新潟工業高等専門学校卒業。  
新潟工業高等専門学校卒業。

親世代も食べず 中高生の「朝食を食べない」という感想は、「朝食を食べない」と答えていましたが、それを聞くと実は「気分が悪くなる」と答えていましたが、

習慣の体力向上に関する調査



朝食とれば頬・体やえる

医療労働者のパートで医師年金の欠支率を見ると、30歳代、40歳代の親の世代が食べていかない。これが子どもたちに影響を及ぼしてしまいます。いったん親の問題と見なして、大阪の学校を調べたところ、耳聴きや歯科検診の手配を怠る親がいるのが現状を把握してしまった。逆に定期検診などは88%近くない。週刊誌をみると、家庭では朝食を食べない子供たちが大半になら、子供が大半になら

現場から

午前8時10分。ラジカセから軽快な音楽が流れ始める。『とが大好きなんですか』と田辺一郎副校長は質問。今年4月に行った児童への飛び出し、トラックをくぐる走り始めた。毎週月曜日と木曜日の朝、東京都杉並区立杉並第八小学校が行ってい立派な「マラソンタイム」。時間が10分間と決めていた

が飛ば、自然と飛ぶのが、元々、手の本体を動かさないのが大好物なのです」と田村は語る。今4月に行なった見事への

いる以外、特ナルルはない。  
150人弱の全校児童が、友達同士で手をつないだり、途中で歩いたりしながら、それぞのペースで走る。  
体力テストの結果が芳しくないなどと考へなかつては、体力向上の取り組みの一環として始めたのが昨年9月。特

杉並第八小学校のマラソン大会で、音楽が流れる中、子どもたちは思い思いのペースで走る。(19日、東京・杉並区)——  
トヨタ・中鉄撮影

## 10分マラソン 体力向上

問題を抱えながら行動を終わ  
り、行動が終われば問題が終  
わり。問題が終わらなければ交  
わる。人生が終わる。問題の  
第一が朝食。しっかりと食べれ  
ば、気力、体力、そして学力  
も上がりります。

今の日本は、家庭からも頑  
固おおじこ肝つ玉母さんが消  
え、学校からの名物教師が消  
えた。子どもがモテるに至る  
人がいないと思います。私  
たち大人の責任です。

(詳細は、ヨミバリオンライン  
ンでも紹介します)

「あれで、2008年12月から07年12月」、児童の体温変化を調査した。毎校便りをもとにして、児童の体温を測ったとしていた児童の体温を測ったが、生温度計を用いてみたところ、体温が下がった。体温計のパロメーターは、「体温の変化が、生温度計を用いてみると、体温が下がった」と述べたが、体温計を用いてみると、「体温が下がった」と述べた。体温計を用いてみると、「体温が下がった」と述べた。体温計を用いてみると、「体温が下がった」と述べた。

もとがります。  
今の日本は、家庭からひき離  
固おやじと姉つ母さんが消  
え、学校がいは名物教師が消  
えた。子どもがモデルにする  
人がいないと思います。私  
たち大人の責任です。  
(詳細は、ヨミドリオンライン  
ン)でも紹介します)

「新川未サハ」休矣

卷之三

10

もとがります。  
今の日本は、家庭からひき離  
固おやじと姉つ母さんが消  
え、学校がいは名物教師が消  
えた。子どもがモデルにする  
人がいないと思います。私  
たち大人の責任です。  
(詳細は、ヨミドリオンライン  
ン)でも紹介します)